

CASBEE\_Sapporo2014v1.0  
UDトラックス北海道株式会社札幌東支店建替工事

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.0  
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.1)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		基本設計段階			重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理				
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
<b>Q 建築物の環境品質</b>									<b>2.3</b>
<b>Q1 室内環境</b>						0.32			<b>3.0</b>
<b>1 音環境</b>					<b>2.1</b>	0.15			<b>2.1</b>
1.1 騒音					3.0	0.40			
1.2 遮音					<b>1.8</b>	0.40			
1 開口部遮音性能					1.0	0.60	3.0		
2 界壁遮音性能					3.0	0.40	3.0		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)					3.0	-	3.0		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)					3.0	-	3.0		
1.3 吸音					<b>1.0</b>	0.20			
<b>2 温熱環境</b>					<b>3.1</b>	0.35			<b>3.1</b>
2.1 室温制御					<b>3.2</b>	0.50			
1 室温					3.0	0.38	3.0		
2 外皮性能	W			BPI <sub>m</sub> 0.68	4.0	0.25	3.0		
3 ソーン別制御性					3.0	0.38			
2.2 湿度制御					<b>3.0</b>	0.20	3.0		
2.3 空調方式					<b>3.0</b>	0.30	3.0		
<b>3 光・視環境</b>					<b>2.5</b>	0.25			<b>2.5</b>
3.1 昼光利用					<b>3.6</b>	0.30			
1 昼光率				昼光率2.7%	4.0	0.60	3.0		
2 方位別開口						-	3.0		
3 昼光利用設備	W				3.0	0.40	3.0		
3.2 グレア対策					<b>1.0</b>	0.30			
1 昼光制御	W				1.0	1.00	3.0		
3.3 照度					<b>3.0</b>	0.15	3.0		
3.4 照明制御					<b>3.0</b>	0.25	3.0		
<b>4 空気質環境</b>					<b>4.0</b>	0.25			<b>4.0</b>
4.1 発生源対策					<b>5.0</b>	0.50			
1 化学汚染物質				内装・天井裏等にF☆☆☆☆	5.0	1.00	3.0		
2 発塵対策						-			
4.2 換気					<b>3.0</b>	0.30			
1 換気量					3.0	0.33	3.0		
2 自然換気性能					3.0	0.33	3.0		
3 取り入れ外気への配慮					3.0	0.33	3.0		
4.3 運用管理					<b>3.0</b>	0.20			
1 CO <sub>2</sub> の監視					3.0	0.50			
2 喫煙の制御					3.0	0.50			
<b>Q2 サービス性能</b>						0.30			<b>2.9</b>
<b>1 機能性</b>					<b>3.1</b>	0.40			<b>3.1</b>
1.1 機能性・使いやすさ					<b>3.0</b>	0.40			
1 広さ・収納性					3.0	0.33	3.0		
2 高度情報通信設備対応					3.0	0.33	3.0		
3 バリアフリー計画					3.0	0.33			
1.2 心理性・快適性					<b>3.3</b>	0.30			
1 広さ感・景観				事務室の天井高2.7m以上	4.0	0.33	3.0		
2 リフレッシュスペース					3.0	0.33			
3 内装計画					3.0	0.33			
1.3 維持管理					<b>3.0</b>	0.30			
1 維持管理に配慮した設計					3.0	0.50			
2 維持管理用機能の確保					3.0	0.50			
3 維持管理業務						-			
<b>2 耐用性・信頼性</b>					<b>2.8</b>	0.30			<b>2.8</b>
2.1 耐震・免震					<b>3.0</b>	0.50			
1 耐震性					3.0	0.80			
2 免震・制振性能					3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数					<b>3.0</b>	0.30			
1 躯体材料の耐用年数					3.0	0.20			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	W				3.0	0.20			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	W				3.0	0.10			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	W				3.0	0.10			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	W				3.0	0.20			
6 主要設備機器の更新必要間隔	W				3.0	0.20			
2.4 信頼性					<b>2.2</b>	0.20			
1 空調・換気設備					1.0	0.20			
2 給排水・衛生設備					1.0	0.20			
3 電気設備					3.0	0.20			
4 機械・配管支持方法					3.0	0.20			
5 通信・情報設備					3.0	0.20			
<b>3 対応性・更新性</b>					<b>2.8</b>	0.30			<b>2.8</b>
3.1 空間のゆとり					<b>2.4</b>	0.30			
1 階高のゆとり					2.0	0.60	3.0		
2 空間の形状・自由さ					3.0	0.40	3.0		
3.2 荷重のゆとり					<b>3.0</b>	0.30	3.0		
3.3 設備の更新性					<b>3.0</b>	0.40			
1 空調配管の更新性					3.0	0.20			
2 給排水管の更新性					3.0	0.20			
3 電気配線の更新性					3.0	0.10			
4 通信配線の更新性					3.0	0.10			
5 設備機器の更新性					3.0	0.20			
6 バックアップスペースの確保					3.0	0.20			

CASBEE\_Sapporo2014v1.0  
UDトラックス北海道株式会社札幌支店建替工事

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.0  
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.1)

スコアシート		基本設計段階		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 省処理		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	重点評価項目	W	G	S	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>						-	0.38	-	-	1.3
1 生物環境の保全と創出			G			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			G			1.0	0.40	-	-	1.0
3 地域性・アメニティへの配慮						2.0	0.30	-	-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				S		2.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		W	G			2.0	0.50	-	-	
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>						-	-	-	-	3.1
<b>LR1 エネルギー</b>						-	0.40	-	-	3.0
1 建物外皮の熱負荷抑制	W				BPI <sub>m</sub> 0.68	4.0	0.03	-	-	4.0
2 自然エネルギー利用	W					3.0	0.12	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化					BEI 非住宅 0.93 住宅(専有部) -	3.0	0.60	-	-	3.0
集合住宅以外の評価(3a,3b)	W					3.0	1.00	-	-	
集合住宅の評価(3c)	W					-	-	-	-	
4 効率的運用						3.0	0.24	-	-	3.0
集合住宅以外の評価						3.0	1.00	-	-	
4.1 モニタリング	W					3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制	W					3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価						-	-	-	-	
4.1 モニタリング	W					3.0	-	-	-	
4.2 運用管理体制	W					3.0	-	-	-	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>						-	0.30	-	-	2.6
1 水資源保護						2.2	0.20	-	-	2.2
1.1 節水						1.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用						3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無						3.0	0.70	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無						3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減						2.6	0.60	-	-	2.6
2.1 材料使用量の削減	W					2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用	W					3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	W				-	3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	W				-	1.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材	W					2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	W				天井壁の内装をLGS下地せつこうボード貼り	4.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避						3.2	0.20	-	-	3.2
3.1 有害物質を含まない材料の使用						3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避						3.3	0.70	-	-	
1 消火剤	W					2.0	0.33	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)	W				グラスウール・A種断熱材を使用	5.0	0.33	-	-	
3 冷媒	W					3.0	0.33	-	-	
<b>LR3 敷地外環境</b>						-	0.30	-	-	3.6
1 地球温暖化への配慮					ライフサイクルCO2排出率38%	5.0	0.33	-	-	5.0
2 地域環境への配慮						3.0	0.33	-	-	3.0
2.1 大気汚染防止	W					3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善	W	G	S			3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制						3.0	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減	W					3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制						3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制						3.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制	W		S			3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮						3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止						3.0	0.40	-	-	
1 騒音						3.0	0.33	-	-	
2 振動						3.0	0.33	-	-	
3 悪臭						3.0	0.33	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制						3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制						3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制						3.0	-	-	-	
3 日照阻害の抑制						3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制						3.0	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策						3.0	0.70	-	-	
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策						3.0	0.30	-	-	